



令和3年10月11日

## 香川県・東京藝術大学連携事業

### 『TOKYO GEIDAI ART FES BY AUGMENTED REALITY IN 善通寺』

を開催します！

香川県では、文化芸術に親しむ機会を県民の皆様に提供するとともに、地域の活性化につなげるため、東京藝術大学と連携して、平成22年度から、現代美術の芸術家の制作活動に触れるアートプロジェクトを県内で展開しています。

今年度は、香川大学も特別協力として参加し、下記のとおり、リアル展示とAR展示が「善通寺市観光交流センターとその周辺」にて開催されます。開催にあたっては、オープニングセレモニーと報道機関向け内覧会を行われます。

### ○令和3年度展覧会の開催概要について

展覧会名：『TOKYO GEIDAI ART FES BY AUGMENTED REALITY IN 善通寺』

主催：香川県、東京藝術大学

特別協力：香川大学

協力：善通寺市

監修：東京藝術大学美術学部長・教授 日比野克彦

概要：リアル展示は、善通寺市観光交流センターに巨大漁網作品を展示するほか、漁網づくりのワークショップを行う。

AR展示は、善通寺市内にAR（拡張現実）マーカーを置き、スマートフォン等を使って「東京藝大アートフェス2021」作品を鑑賞できる「展示室」をつくる。県民はマップを片手に街を散策しながらAR展示作品を鑑賞する。

#### 【リアル展示】

会期：令和3年11月6日（土）～11月14日（日） 期間中無休

時間：午前9時～午後7時（最終入場 午後18時半）

※11月6日（土）のみ開館12時～

会場：善通寺市観光交流センター（香川県善通寺市善通寺町二丁目8番23号）

内容：東京藝術大学美術教育研究室＋染織研究室による巨大漁網作品

#### 【AR展示】

会期：令和3年11月6日（土）～12月26日（日）

会場：善通寺市観光交流センター周辺の協力店舗等20箇所（22マーカー）

内容：展覧会のウェブサイトから、専用のアプリ※をダウンロードし、ARコードが設置されている場所で、スマートフォンをかざして作品を鑑賞します。

※AR専用アプリは、香川大学創造工学部・柴田研究室が開発しました。

※詳細は別添チラシをご覧ください。

## ○オープニングセレモニーについて

日 時：令和3年11月6日（土）10時～10時30分

場 所：善通寺市観光交流センター

出席者：香川県副知事	<small>にしはら よしかず</small> 西原 義一	
東京藝術大学美術学部長	<small>ひびの かつひこ</small> 日比野 克彦	（オンラインでの参加）
香川県議会議長	<small>そごう ただし</small> 十河 直	
善通寺市長	<small>ひらおか まさのり</small> 平岡 政典	
善通寺市議会議長	<small>はやしの ただひろ</small> 林野 忠弘	

## ○報道機関向け内覧会について

日 時：令和3年11月6日（土）10時30分～11時30分

場 所：善通寺市観光交流センター

報道機関向け内覧会にご参加いただく場合は、11月2日（火）17時までに、

別紙（報道内覧会申込書）をFAXもしくはメールでご提出ください。

会場に駐車場はありませんので、お申込み後に、指定の駐車場をご案内いたします。

なお、オープニングセレモニー・報道内覧会については一般の方のご来場はできません。

11月6日（土）は、12時から一般公開になります。



○展覧会の香川大学に関するお問い合わせ先

香川大学広報室

担当：若井、松川 電話：087-832-1027

○展覧会全体に関するお問い合わせ先

香川県文化芸術局文化振興課文化芸術グループ

担当：中本、細川（内線：5361）電話：087-832-3785







## リアルにないけどあるリアル

私たちの日常生活の中に今大きな変化が起ってきています。太陽が東から昇り、西に沈み、夜空になり、星が瞬き、やがて夜明けが近づくという現実空間の中にもうひとつの時空間が手のひらの中にも出現してきています。そのもうひとつの時空間の中では、ここではない空間、今ではない時間へ自由に行くことができます。東京藝術大学出身・在学のアーティストたちが「東京藝大アートフェス2021」で制作した作品が「TOKYO GEIDAI ART FES BY AUGMENTED REALITY IN 善通寺」として、あなたの手のひらの中にも現れます。そのもう一つの世界への入り口を善通寺市内の各所に設置しました。あなたのスマートフォンを持って探しに出かけてみてください。また、善通寺市観光交流センターには、あなたの想像力でもうひとつの時空間へ行くことができる作品が設置されています。こちらはあなたの身ひとつでお越しください。お待ちしております。

### リアル展示 2021年 11月6日(土)~11月14日(日)



**時間** 9:00~19:00  
(入場は閉館30分前まで)  
※11月6日(土)のみ12時より開館

**会場** 善通寺市観光交流センター

#### リアルでの作品鑑賞

制作：東京藝術大学美術教育研究室+染織研究室

たくさんの方の手で編まれた巨大漁網作品の展示をします。多くの人に協力してもらって、縄文時代の生活を想像しながら植物の繊維を用いた漁網を編み、将来的に地引網に挑戦するプロジェクトです。漁網づくりのワークショップも開催予定です。  
(参加方法 > 展覧会ウェブサイトをご覧ください。)



### AR展示 2021年 11月6日(土)~12月26日(日)



**時間** 各店舗等の営業日・営業時間に準ずる

**会場** 善通寺市内

#### AR(拡張現実)での作品鑑賞

ARはAugmented Realityの略語であり、拡張現実と訳されます。実在する風景にバーチャルの視覚情報を重ねて表示することで、目の前の世界を仮想的に拡張することができます。展覧会のウェブサイトにて、スマートフォン専用のアプリケーションをダウンロードして、善通寺市内に設置されているARコードをスマートフォンをかざすと、作品を見ることができます。



ARマーカーにスマートフォンをかざすと、スマートフォンの画面で作品を見ることができます！

善通寺市のマチナカで開催されるリアル&AR展覧会



#### 展覧会ウェブサイト

<https://www.zentsuji-artfes.com>

上記のリンクで検索、または右記載のQRコードでアクセスしてください。



#### 東京藝大アートフェス2021とは

「美術館で絵を展示する、音楽ホールで演奏会を開く、映画館で映像を上映する」といった建物の中で作品を発表するという手段ではなく、美術も音楽も映像もデジタルデータにすることによって、同じプラットフォームで発表できるようになりました。2021年、東京藝術大学では美術、音楽、映像の各研究科の枠を超えてインターネット上で東京藝術大学出身(在学を含む)のアーティストたちの作品を「東京藝大アートフェス2021」として発表いたしました。異なる研究領域が同じ発表の場を共有することによって、互いに横断的に刺激し合うことがこれまで以上に活発になり、新たな表現が生まれてくる大きなきっかけになることを目指しています。

